



市ヶ谷だより

法政大学
市ヶ谷キャンパス
教職課程センター
2020年10月号(9/16発行)

★★ 合格までの道筋をつくり始めるのは今が肝心 ★★ 次年度の教員採用試験突破へ向けた各種講座が本格的にスタート！

3年生以下の皆さん、卒業生や院生、通教生等で次年度の教員採用試験受験&現役突破を目指している方は、とにかく早めのスタートが肝心です。この秋学期、感染症対策に気を使い、授業をはじめ忙しい毎日かと思いますが、教職課程センターの講座に積極的に参加し、基礎力を身に付けてください。(写真は2月の第2タームの様子)

教員採用試験へ向けスタートする皆さんへ、この春から教壇に立つ先輩(埼玉県立高校に勤めるTさん)の体験談をお伝えします。



“埼玉県の1次試験は筆記試験のみで、科目は「教職・一般教養」「専門科目(国語)」の2つです。私は3年の秋ごろから勉強を開始しました。とはいえ、最初は何をして良いかわからなかったため、センターの指導員の先生に相談し、勉強の筋道を立てていただきました。まず、教職教養は参考書でひたすら学習し、ある程度力がついてきたと思ったら全国の過去問で問題演習をしました。そこからは問題集と参考書を行ったり来たりしながら、わからない事の一つひとつなくしていきました。地道な方法ですが、効果はあったと思います。一般教養も同様のやり方で進めましたが、埼玉県は一般教養の中でも文系内容が比較的難しく、理系科目の方が得点しやすい問題になっていたため、数年ぶりに数学や理科の問題に対峙することになりました。一般教養は自治体によって出し方や範囲がかなり異なるので、過去問分析が重要です。

専門科目の対策は、過去問を数年分と問題集一冊で済ませましたが、正直、これは甘かったと思っています。本番の試験では、教職・一般教養で十分な手ごたえがあった一方、専門科目はまるで歯が立ちませんでした。結果は、教職・一般教養が86点、専門科目が00点でした。試験が終わってから結果が出るまで、不安な日々を送ることになったので、皆さんにはバランスの良い学習を行ってほしいと思います。また、教育実習の前後はかなり多忙で、勉強をしている余裕はありません。早め早めの学習をおすすめします”

◆10月の教職課程センターの相談指導予定◆

※事前申込制です

	10:00~12:20	14:00~17:30		10:00~12:20	14:00~17:30
1(木)	個別相談	個別相談	20(火)	個別相談	論文文対策講座A
2(金)	個別相談	個別相談	21(水)	個別相談	面接対策講座A
6(火)	個別相談	論文文対策講座A	22(木)	論文文対策講座B	個別相談
7(水)	個別相談	教職教養対策講座A	23(金)	面接対策講座B	個別相談
8(木)	論文文対策講座B	個別相談	27(火)	個別相談	論文文対策講座A
9(金)	教職教養対策講座B	個別相談	28(水)	個別相談	教職教養対策講座A
13(火)	個別相談	論文文対策講座A	29(木)	論文文対策講座B	個別相談
14(水)	個別相談	教職教養対策講座A	30(金)	個別相談	個別相談
15(木)	論文文対策講座B	個別相談	注意: 講座は対面を予定していますが、コロナウィルス感染症の状況により、オンライン開催になる可能性があります。		
16(金)	教職教養対策講座B	個別相談			

◎相談指導・各種イベントのお申込は◎

教職課程センター(月~金 10:00~18:00)に来室又はメール(kkc@ml.hosei.ac.jp)にて

[URL] http://www.hosei.ac.jp/kyoushoku_katei/